

令和2年度

おおい町教育委員会の事務の管理及び
執行状況の点検・評価報告書

おおい町教育委員会

目次

はじめに	1
1. 教育委員会の点検・評価について	2
2. おおい町教育大綱	3
3. 令和2年度 おおい町教育方策	6
4. 令和2年度おおい町教育委員会の活動状況	10
5. おおい町教育委員会の自己点検・評価シート	16
6. 令和2年度教育委員会関係全事業（108事業）	23

はじめに

平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）の一部改正により、各教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行うこととなりました。

教育委員会が、地域の教育課題に応じた基本的な教育の方針・計画を策定し、これに即した事業について、自ら評価を行い、その結果を公表することにより、着実に計画の実現が図られます。

このような観点から、おおい町教育委員会では令和2年度教育委員会の事務の管理及び執行状況について具体的な内容の評価・点検を行いました。

1. 教育委員会の点検・評価について

1 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、令和2年度実施事業について、教育委員会の活動、教育委員会が管理・執行する事務、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務の3区分に分け実施しました。

2 点検・評価の構成

(1) 教育委員会の活動

教育委員会の運営改善、教育委員会の会議の公開・保護者や地域住民への情報発信等6項目について、事業の点検・評価を行いました。

(2) 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会の規則及び重要な訓令の制定又は改廃に関する事、学校教育及び社会教育の一般方針を定めること等、教育委員会の規則で規定する16項目について、点検・評価を行いました。

(3) 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

第2次おおい町総合計画の教育分野に掲げる項目のうち、生涯学習の充実、学校教育の充実、青少年の健全育成、地域教育の推進の4区分の施策に関する事業について、点検・評価を行いました。

3 点検・評価の方法

点検・評価にあたっては、自己点検・評価シートにより、事業状況を把握するとともに、事務事業の成果と課題について、3段階で内部評価を行いました。

評価	評価基準
A	十分な成果がみられた
B	おおむね成果がみられた
C	成果がみられなかった
—	評価対象外

2. おおい町教育大綱

おおい町教育大綱

1 策定の趣旨

この大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3第1項の規定に基づき、町長が定めるおおい町の教育、学術及び文化の振興に関する施策の基本的な方針です。

また、この大綱において、第2次おおい町総合計画に基づく教育施策の中で、今後10年に講じる具体的な重点施策について定めます。

2 計画期間

この大綱が対象とする期間は、第2次おおい町総合計画との整合性を図るため、2017（平成29）年度から2026（令和8）年度までの10年間としますが、時代潮流の変化に合わせて柔軟に見直しを行います。

3 本町が目指す教育の姿

ふるさとへの愛と誇りを育み、豊かな交流で伸ばす教育

穏やかな川の流れが山と里、そして海をつなぐ豊かな自然環境と、地域の絆や豊かで優しい人情に恵まれたおおい町では、その特色を活かして、少子高齢化時代の、未来を支える人材育成に努めなければなりません。

また、町の総合的な教育力の向上のためには、町民一人ひとりがふるさと“おおい”との絆を大切にし、全体を俯瞰しながら課題を共有し、連携・協働して取り組まなければなりません。

そして、ふるさとへの愛と誇りや、健やかでたくましい心を育み、広い視野を持ち、社会性豊かな、生きる力がみなぎる人材を育成します。

さらに、地域の人々から歴史と伝統を学ぶとともに、様々な交流によって学びを高めます。

4 基本施策

(1) 生涯学習の充実

町民一人ひとりが自己を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる学習機会を充実し、生涯学習の成果を人々と社会に還元する循環の機会を拡充します。さらに、身近にスポーツやレクリエーションを楽しみ、健康づくりや仲間づくりができるよう、スポーツ活動を充実するとともに、スポーツを通じた交流人口の増加を図ります。

(2) 学校教育の充実

学ぶ楽しさへの気づきを促し、学習意欲の向上に努め、基礎的な知識・技能の習得はもとより、思考力・表現力を育成し「確かな学力」や「生きる力」を育みます。また、体験・交流活動により、地域を愛する豊かな心を育成するとともに、体力の向上を図ります。さらに、ICT機器のさらなる活用や外国語教育の充実、アクティブ・ラーニングの導入を図り、特色ある教育を推進します。

(3) 地域教育の推進

家庭、学校や地域の教育力を連携し、地域が一丸となった地域教育を推進します。また、新たなリーダーの発掘・育成を進めるとともに、お互いの人権を尊重し、男女がともに活躍できる地域を目指して取り組みます。さらに、町民が主体的に文化・芸術にふれあう場を充実し、ふるさとの芸能や伝統文化の保存、継承、創造を図るとともに、文化財や歴史を積極的に発信し、文化面での交流を進めます。

(4) 青少年の健全育成

家庭、学校や地域社会等の連携を強化し、幅広い視野と多様な価値観を養います。また、国際交流や地域間交流を活性化し、幅広い分野で活躍できる資質や能力を育み、社会参加を促します。さらに、青少年教育、指導活動や相談事業を充実し、日常的な善い行いの顕彰に努めるとともに、問題を早期発見し、積極的な生徒指導を行うことによって規範意識の低下を防ぎます。

5 重点施策

「第2次おおい町総合振興計画」の基本施策を本大綱の基本施策と位置付けるとともに、以下の重点施策に取り組みます。

(1) 生涯学習の充実

①生涯学習体制の充実

- ②生涯学習環境の充実
- ③スポーツ活動の推進
- ④スポーツレクリエーション活動の場の充実
- ⑤交流の促進

(2) 学校教育の充実

- ①「確かな学力」と「生きる力」「学ぶ喜び」の育成
- ②特色ある教育の推進
- ③教育環境の整備

(3) 地域教育の推進

- ①地域教育の充実に向けた環境整備
- ②人権教育の推進
- ③文化・芸術活動の促進
- ④交流の促進

(4) 青少年の健全育成

- ①子どもに関わる団体のネットワーク化による連携強化
- ②ジュニアリーダーの育成
- ③子どもを地域で育てる取組の推進
- ④社会参加や交流の促進

3. 令和2年度 おおい町教育方策

令和2年度 おおい町教育方策

ふるさとへの愛と誇りや、健やかでたくましい心を育てるとともに、広い視野を持ち、社会性豊かな、生きる力がみなぎる人材の育成や、地域の人々から歴史と伝統を学び、様々な交流を通じて学びを高め、家庭教育・学校教育・社会教育相互の連携を進め、本町の教育力の向上を図るため、次の重点方策で教育行政を推進する。

1 生涯学習の充実

(1) 生涯学習体制の充実

- 1) 生涯学習推進委員会との連携を図る中で、地域の特色ある取組を進め、生涯学習事業や公民館事業からサークルの自主運営への移行を進めるとともに、多彩な文化・スポーツ教室等を展開します。
- 2) リーダーの確保に向けて、新たな人材の発掘を進めるとともに、人材情報の収集・整理・研修や資格取得の支援により育成を図ります。
- 3) 体験学習や地域行事等の機会を通じて世代間交流を進めます。

(2) 生涯学習環境の充実

- 1) 4公民館体制とし、地区公民館を地域のコミュニティ活動の拠点に位置づけ、特色を活かした地域作りを進めるとともに、図書館や郷土史料館等の教育活動拠点の充実を図ります。また、各学校と連携し、子どもたちが読書に親しめる環境づくりを進めます。
- 2) 文化・体育的事業等を通じた町内の交流促進や各種大会等を通じて地域間交流を活性化します。
- 3) 郷土史料館・暦会館と他の施設などとの連携を深め、地域住民が、地域の自然、歴史、文化等に関する活動を活発に行えるよう、機会や場の提供に努めます。

(3) スポーツ活動の促進

1) スポーツ団体等の育成

スポーツ団体の競技力向上と組織強化の取組を支援し、ジュニアアスリートの育成に努めます。

2) 体育活動への参加促進

誰もが生涯を通じてスポーツを楽しめるよう、年齢層に応じたスポーツ活動を振興するとともに、各種サークルの活動を支援します。また、公民館活動の一環として、スポーツ活動の充実を図ります。

3) 「スポーツ少年団」の育成

魅力ある「スポーツ少年団」の育成を行い、スポーツ少年団員及び指導者の相互交流を進め、競技種目の枠を超えた親睦の輪を広げるとともに、さらなる活性化を図ります。

4) 指導及び育成体制の充実

各種団体の更なる強化育成や拡大、相互交流を図るため、「スポーツ協会」や「スポーツ推進委員」との連携を強化します。

5) 障がい者スポーツの充実

障がいのある人が積極的にスポーツに関わることができるよう、それぞれの障がいに配慮した取組を進め、障がい者スポーツの推進を図ります。

6) 多様なスポーツレクリエーションでの活用等を目指した社会体育施設等の維持・整備に取り組み、利用者の利便性の向上を図ります。

2 学校教育の充実

(1) 「確かな学力」と「生きる力」の育成

1) 町費負担講師の配置等により、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな教育を推進します。

2) 生きる力の基盤となる体力づくりに取り組むとともに、豊かな心を育成します。また、家庭、地域と学校が一体となり、温かい雰囲気の中で子どもを育てる環境づくりに取り組みます。

3) いじめや不登校などの状況を早期に把握し、情報を共有し、的確に対応するとともに、自他の生命を尊重する指導や個に即した生徒指導に努めます。

4) 差別や偏見がなく個人を大切にすると人権教育の充実に取り組みます。

(2) 特色ある教育の推進

1) 児童生徒の英語力向上に向け、英語指導助手の配置や外部検定試験を実施するなどの取り組みを進めます。

2) 安心して子どもを託せる、信頼される学校づくりを目指し、地域住民との協創による学校運営に取り組みます。

- 3) 町に愛着や誇りを感じるよう、自然体験、社会体験や職場体験等、人々とのふれあいを通じて、ふるさとを大切に思う心を育成します。
- 4) 学校間の交流事業や実態に応じた特色ある学校づくりに取り組みます。

(3) 教育環境の整備

- 1) 児童・生徒の実態に応じた適切な支援を行うため、学習・生活支援員、特別支援員、適応支援員・スクールソーシャルワーカーを適切に配置し、教育環境の充実を図ります。
- 2) 校内高速情報通信ネットワークの環境整備を進め、タブレットや電子黒板等を活用したICT教育や学校間の交流の活性化を推進します。また、専門知識を有する教員を養成します。
- 3) 教育の先進地から学んだことを応用して取り入れるなど、常に自己研鑽に取り組み、個性や能力を活かした特色ある指導法を追求する、熱意ある教員を養成します。
- 4) 教育の質をさらに高めるため、働き方改革を喫緊の課題とし、学校の業務改善、教員の超過勤務の削減を進め、教員の働き方改革に取り組みます。
- 5) 学校施設の長寿命化計画を策定し、計画的な改修を実施するとともに、時代に即した学習環境・機能の充実を図ります。
- 6) 子どもたちに望ましい生活習慣や食習慣を身に付けさせるため、学校・家庭・地域の連携による食育の充実、及び、医療機関との連携による健康教育の推進を図ります。

3 地域教育の推進

(1) 地域教育の充実に向けた環境整備

1) 拠点の充実

4 公民館体制を契機に、公民館等を活用し、地域の教育力を高め、将来を担う子どもたちの学びや育ちを支援する拠点となる場を充実します。

家庭、学校や地域の連携による歴史・文化の伝承、郷土料理や農林漁業体験等の特色を活かした教育活動を推進する。

2) 人材の育成

リーダーの掘り起こしと地域での教育活動を支援するとともに、人材バンク登録制度を構築し、人材育成に取り組みます。また、地域課題の解決に向けて、住民活動を活性化させるため、各世代の活躍を支援します。

(2) 人権教育の推進

- 1) 住民と人権についての対話を進めるとともに、人権教育や啓発を行います。
- 2) 人権問題との関わりを自覚できる講座や講演会を実施するとともに、指導者を育成します。

(3) 文化・芸術の振興

- 1) 文化・芸術に関する住民意識を一層高めるために、広報活動や文化に親しむための様々な機会を通じて、文化にふれあい、楽しむ心を育成します。
- 2) 文化・芸術の担い手である団体等の活動を支援するとともに、有形・無形の文化財や祭等の保存、継承の活動を支援します。
- 3) 伝統芸能や様々な体験活動を行っている「文化少年団」の活動を支援するとともに、発表機会の充実を図ります。
- 4) 郷土の様々な文化の再発見や文化人との交流等、文化・芸術を通じたふれあいを活性化します。

4 青少年の健全育成

(1) 関係機関との連携

- 1) 公民館、団体、保護司、民生委員児童委員等との連携を強化し、相談体制を強化するとともに、地域ぐるみの青少年健全育成に取り組みます。
- 2) 「青少年愛護センター」や「青少年育成町民会議」等の団体の活動を活性化します。また、新たな連携を模索し、地域が求める活動に協創で取り組みます。
- 3) 定期的な巡回により、青少年に有害な環境を排除するとともに、観光客の増加する夏季に重点週間を設定し、街頭での指導、声かけ等を強化します。

(2) ジュニアリーダーの育成

- 1) 自らが運営・活動できる団体を目指し、ジュニアリーダー組織の育成に取り組みます。

(3) 子どもを地域で育てる取組の推進

- 1) 子どもを地域で育てる取組を推進するため、子どもに関わる機関・団体との情報共有、連携強化を図ります。
- 2) 幅広い視野と多様な価値観を養うため、国際交流や地域間交流を進め、世界の舞台上で活躍しうる人材としての資質を磨く環境づくりを行います。

4. 令和2年度おおい町教育委員会の活動状況

1 教育委員会の会議開催等の状況

(1) 教育委員会の開催状況（定例会6回・臨時会1回）

区分	開催日	議案番号	議題名等	審議結果	
第4回定例会	令和2年5月11日	32	令和2年度教育予算（6月補正）見積について	原案可決	
		33	おおい町社会教育委員の委嘱について		
		34	おおい町立公民館運営審議会委員の委嘱について		
		35	おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の委嘱について		
		36	おおい町図書館協議会委員の任命について		
		報告	機構改革に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則（おおい町教育委員会事務局組織の一部改正）について		-
		おおい町教育委員会公印規程の一部改正について			
		おおい町教育委員会事務局事務処理規程の一部改正について			
		おおい町立公民館事務処理規程等の一部改正について			
		おおい町学校体育施設管理指導員の委嘱について			
		令和2年度教育予算（4月補正）専決について			
	第5回定例会	令和2年7月31日	37	令和2年度教育予算（9月補正）見積について	原案可決
38			令和3年度使用中学校教科用図書の採択について		
報告			おおい町教育委員会事務局職員の併任について	-	
			おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例施行規則の一部改正		
			おおい町立学校給食センター運営委員会委員の解嘱及び委嘱について		
	おおい町立学校体育施設管理指導員の解嘱及び委嘱について				
第6回定例会	令和2年9月18日	39	おおい町教育委員会所管補助金等交付要綱の一部改正について	原案可決	
		報告		おおい町立学校医の解嘱について	-
				おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の任命について	

区分	開催日	議案番号	議題名等	審議結果
第7回定例会	令和2年11月20日	40	令和2年度教育予算（12月補正）見積について	原案可決
		41	おおい町教育委員会所管補助金等交付要綱の一部改正について	
		42	おおい町家庭学習用端末の利用に関する要綱の制定について	
		43	おおい町社会体育団体の登録について	
		44	おおい町学校施設管理指導員の委嘱について	
第1回定例会	令和3年1月13日	1	令和2年度教育予算（3月補正）見積について	原案可決
第2回臨時会	令和3年2月22日	2	令和3年度教育予算の見積について	原案可決
		3	おおい町立学校設置条例の一部改正について	
		4	おおい町立大飯幼稚園廃園に伴う関係教育委員会規則の整理に関する規則について	
		5	おおい町教育委員会公印規程の一部改正について	
		6	おおい町教育委員会が行うおおい町立小学校及び中学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について	
		7	おおい町立学校教職員の勤務時間に関する規則の一部改正について	
第3回定例会	令和3年3月29日	8	令和3年度教育方策について	原案可決
		9	おおい町会計年度任用職員（おおい町立学校臨時講師）取扱要綱の一部改正について	
		10	おおい町会計年度任用職員（教育行政事務等補助員）取扱要綱の一部改正について	
		11	おおい町立学校医の委嘱について	
		12	おおい町立学校歯科医の委嘱について	
		13	おおい町立学校眼科医の委嘱について	
		14	おおい町立学校薬剤師の委嘱について	
		15	おおい町立学校給食センター運営委員会委員の解嘱及び委嘱について	
		16	おおい町社会教育委員の委嘱について	
		17	おおい町立公民館運営審議会委員の委嘱について	
		18	おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の解嘱について	

区分	開催日	議案 番号	議題名等	審議 結果
第3回 定例会	令和3年3月29日	19	おおい町スポーツ推進委員の解嘱について	原案 可決
		20	おおい町立学校体育施設管理指導員の解嘱及び委嘱について	
		21	おおい町社会体育団体の登録について	
		22	おおい町立公民館館長の任命について	
		23	おおい町立図書館館長の任命について	
		24	おおい町立郷土史料館館長の任命について	
		25	おおい町立暦会館館長の任命について	
		26	おおい町社会教育指導員の任命について	
		27	おおい町立公民館主事の任命について	
		28	おおい町教育委員会事務局職員の任命について	
		29	おおい町指定天然記念物「加茂神社の大杉」の名称変更について	

2 教育委員の活動状況（教育委員会以外のもの）

※教育委員会で諸般の報告事項を記載

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
令和2年4月3日	教職員着任式	
令和2年4月6日	町立小・中学校入学式	
令和2年4月28日	令和2年度 第1回福井県市町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和2年4月28日	令和2年度 第1回福井県町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和2年5月11日	教育委員辞令交付式	
令和2年5月21日	令和2年度 第1回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和2年5月22日	令和2年度 第2回福井県市町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和2年6月8日	令和2年度 第3回福井県市町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和2年6月8日	令和2年度 第1回福井県へき地複式教育振興会評議員会	嶺南教育事務所
令和2年6月23日	第1回おおい町人権教育推進協議会	
令和2年7月7日	令和2年度 第2回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和2年7月8日	おおい町虐待防止等ネットワーク委員会第1回委員会	
令和2年7月29日	令和2年度 第4回福井県市町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和2年8月6日	令和2年度 第1回おおい町教育支援委員会	
令和3年8月7日	令和2年度 第1回文化財保護委員会	
令和2年8月20日	令和2年度 第5回福井県市町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和2年8月26日	令和2年度 第3回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和2年8月28日	第38回公立小浜病院組合教育委員会	公立小浜病院
令和2年9月11日	第2回おおい町人権教育推進協議会	
令和2年9月18日	令和2年度 第6回福井県市町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和2年9月30日	令和2年度 第4回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和2年10月27日	令和2年度 嶺南地区における教員育成に係る懇談会	嶺南教育事務所

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
令和2年11月14日	令和2年度青少年健全育成福井県大会	美浜町
令和2年11月16日	令和2年度 若狭地方教育委員会連絡協議会教育委員研修会	おおい町
令和2年11月20日	人権教育「さわやかライフ講座」	
令和2年11月20日	令和2年度 中学校長対象講演会 ※第7回おおい町教育委員会開催のため不参加	福井県自治会館
令和2年11月24日	令和2年度 第7回福井県市町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和2年11月24日	令和2年度 第2回福井県へき地複式教育振興会評議員会	嶺南教育事務所
令和2年12月16日	令和2年度 第6回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和2年12月17日	令和2年度 第2回おおい町教育支援委員会	
令和2年12月25日	令和2年度 第7回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和3年1月10日	成人式	
令和3年1月13日	おおい町総合教育会議	
令和3年1月20日	令和2年度 第8回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和3年1月21日	第39回公立小浜病院組合教育委員会	公立小浜病院
令和3年1月26日	第67回文化財防火デーに伴う文化財防ぎょ訓練	おおい町大島(脇今安) 奥の堂文化財収蔵庫
令和3年2月12日	令和2年度 第8回福井県市町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和3年2月17日	第3回おおい町人権教育推進協議会	
令和3年2月19日	おおい町虐待防止等ネットワーク委員会第2回委員会	
令和3年3月11日	令和2年度 第2回文化財保護委員会	
令和3年3月12日	町立中学校卒業式	大飯、名田庄
令和3年3月19日	町立小学校卒業式	本郷、佐分利、大島、 名田庄
令和3年3月23日	令和2年度 第9回福井県市町教育長会議	嶺南教育事務所 遠隔システム会議
令和3年3月25日	令和2年度 おおい町いじめ等対策連絡協議会	
-	令和2年度全国町村教育長会総会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	書面決議
-	令和2年度福井県市町教育委員会連絡協議会役員会 総会及び研修会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	書面決議

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
-	令和2年度福井県市町女性教育委員の会総会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	書面決議
-	令和2年度嶺南地区教育委員会協議会総会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	書面決議
-	令和2年度若狭地方教育委員会連絡協議会総会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	書面決議
-	令和2年度 第2回福井県町教育長会議 ※遠隔システム会議中止	書面決議
-	令和2年度東海北陸地区町村教育長研究協議会富山大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
-	令和2年度第26回福井県市町教育長研修会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
-	令和2年度福井県市町女性教育委員の会第1回研修会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

5. おおい町教育委員会の自己点検・評価シート

自己点検・評価の考え方

おおい町教育委員会は、政策の効果の把握、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することにより、政策の立案を的確に行うため自己点検・評価を行いました。なお、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、第2次おおい町総合計画の主要施策に係る事業を点検・評価しました。 A：十分な成果が見られた B：おおむね成果が見られた C：成果がみられなかった

大項目	中項目	小項目	令和元年度		令和2年度	
			事業成果	点検・評価	事業成果	点検・評価
1 教育委員会の活動	(1) 教育委員会の会議の運営改善	① 会議の開催回数	A	・定例会を6回、臨時会を2回開催した。	A	・定例会を6回、臨時会を1回開催した。
		② 教育委員会会議の運営上の工夫	A	・教育委員会定例会・教育委員協議会と教育委員会行事を同日開催した。	A	・教育委員会定例会・教育委員協議会と教育委員会行事を同日開催した。
	(2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	① 教育委員会会議の傍聴者の状況	評価外	・会議の開催の公表はしているが、傍聴者はなかった。	評価外	・会議の開催の公表はしているが、傍聴者はなかった。
		② 議事録の公開、広報、公聴活動の状況	評価外	・議事録の公開は、おおい町情報公開条例に基づいて対応しているが、令和元年度は請求がなかった。	評価外	・議事録の公開は、おおい町情報公開条例に基づいて対応しているが、令和2年度は請求がなかった。
	(3) 教育委員会と事務局との連携	① 教育委員会と事務局との連携	A	・常に連携をとり、学校教育・社会教育の推進に努めた。	A	・常に連携をとり、学校教育・社会教育の推進に努めた。
	(4) 教育委員会と首長の連携	① 教育委員会と首長との意見交換会の実施	A	・令和元年度1回開催した	A	・令和2年度1回開催した
	(5) 教育委員の自己研鑽	① 研修会への参加状況	A	・県市町教育連絡協議会研修会、嶺南地区教育委員会研修会、若狭地区教育委員会連絡協議会研修会に参加した。	B	・県市町教育連絡協議会研修会、嶺南地区教育委員会研修会については、新型コロナウイルスの影響で中止となったが、若狭地区教育委員会連絡協議会研修会については教育委員全員参加した。
	(6) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備	① 学校訪問	A	・委員全員の出席が望まれるが、訪問日は、いずれかの委員が出席するように努めた。	評価外	・新型コロナウイルスの影響により、前期・後期の学校訪問は実施していない。
② 所管施設の訪問		A	・教育委員会所管施設にはイベント等開催時に訪問した。	評価外	・新型コロナウイルスの影響により、施設訪問は実施していない。	

大項目	中項目	小項目	令和元年度		令和2年度	
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価
教育委員会が管理・執行する事務	(1)	教育委員会の規則及び重要な訓令の制定又は改廃に関すること。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・おおい町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正上記1件を委員会に諮り議決得る。 ・おおい町教育委員会事務局組織規則の一部改正 ・おおい町文化財保護条例施行規則の一部改正 ・おおい町立小学校及び中学校管理規則の一部改正 上記3件については、おおい町教育委員会の教育長に対する事務委任規則第2条第1項第1号の規定により委員会の承認を得る。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・おおい町教育委員会公印規程の一部改正 ・おおい町教育委員会事務局事務処理規程の一部改正 ・おおい町教育委員会所管補助金等交付要綱の一部改正 ・おおい町教育委員会所管補助金等交付要綱の一部改正 ・おおい町家庭学習用端末の利用に関する要綱の制定 ・おおい町立学校設置条例の一部改正 ・おおい町立大飯幼稚園廃園に伴う関係教育委員会規則の整理に関する規則 ・おおい町教育委員会公印規程の一部改正 ・おおい町教育委員会が行うおおい町立小学校及び中学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定 ・おおい町会計年度任用職員（おおい町立学校臨時講師）取扱要綱の一部改正 ・おおい町会計年度任用職員（おおい町立学校臨時講師）取扱要綱の一部改正 上記11件を委員会に諮り議決得る。 <ul style="list-style-type: none"> ・機構改革に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則（おおい町教育委員会事務局組織の一部改正） ・おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例施行規則の一部改正 上記2件については、おおい町教育委員会の教育長に対する事務委任規則第2条第1項第1号の規定により委員会の承認を得る。
	(2)	学校教育及び社会教育の一般方針を定めること。	A	・教育方策を定めた。また、社会教育方策を定めた。	A	・教育方策を定めた。また、社会教育方策を定めた。
	(3)	教育財産の取得について、法第28条第2項の規定に基づき町長に申出を行うこと。	評価外	・学校、その他教育機関の用に供する公有財産の取得について、令和元年度中にはなかった。	評価外	・学校、その他教育機関の用に供する公有財産の取得について、令和2年度中にはなかった。
	(4)	教育予算その他議会の議決を経るべき事案について、法第29条の規定に基づき町長に意見を述べること。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度6月補正予算（令和元年第4回定例会にて議決得る） ・令和元年度9月補正予算（令和元年第6回臨時会にて議決得る） ・令和元年度12月補正予算（令和元年第8回定例会にて議決得る） ・令和元年度3月補正予算、令和2年度当初予算（令和2年第1回定例会にて議決得る） ・おおい町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正（令和2年第1回定例会にて議決得る）	A	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度6月補正予算（令和2年第4回定例会にて議決得る） ・令和2年度9月補正予算（令和2年第5回定例会にて議決得る） ・令和2年度12月補正予算（令和2年第7回定例会にて議決得る） ・令和2年度3月補正予算（令和3年第1回定例会にて議決得る）
	(5)	教育委員会の所管に属する法第30条に規定する学校その他の教育機関設置又は廃止に関すること。	評価外	・令和元年度中にはなかった。	A	・おおい町立大飯幼稚園の廃止
	(6)	おおい町教育委員会事務局組織規則（平成18年おおい町教育委員会規則第4号。以下「事務局組織規則」という。）に規定する事務局の職員及び市町村立学校職員給与負担法（昭和23年法律第135号。以下「給与負担法」という。）第1条に規定する職員以外の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。ただし、教育委員会が別に指定する職員に係るものを除く。	A	・令和2年第3回臨時会で人事について承認した。（令和2年4月1日付事務局局職員人事異動に関する議案）	A	・令和3年第3回定例会で人事について承認した。（令和3年4月1日付事務局局職員人事異動に関する議案）

大項目	中項目	小項目	令和元年度		令和2年度	
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価
		(7) 給与負担法第1条に規定する職員の任免その他の進退について内申に関する事。	評価外	・令和元年度中はなかった。	評価外	・令和2年度中はなかった。
		(8) 前号の職員の人事及びサービスの監督の一般方針を定めること。	評価外	・令和元年度中はなかった。	評価外	・令和2年度中はなかった。
		(9) 事務局組織規則に規定する事務局及び教育機関の職員（給与負担法第1条に規定する職員を除く。）の懲戒処分の決定に関する事。	評価外	・懲戒処分は令和元年度中はなかった。	評価外	・懲戒処分は令和2年度中はなかった。
		(10) 法令又は条例に基づく各種委員の任命、委嘱または解嘱に関する事。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・おおい町社会教育委員 ・おおい町立公民館運営審議会委員 ・おおい町立青少年愛護センター運営委員会委員 ・おおい町図書館協議会委員 ・おおい町立学校給食センター運営委員会委員 ・おおい町立学校医 ・おおい町立学校眼科医 ・おおい町生涯学習推進委員会委員 ・おおい町文化財保護委員会委員 ・おおい町スポーツ推進委員 ・おおい町立学校体育施設管理指導員 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・おおい町社会教育委員 ・おおい町立公民館運営審議会委員 ・おおい町立青少年愛護センター運営委員会委員 ・おおい町立学校体育施設管理指導員 ・おおい町立学校給食センター運営委員会委員 ・おおい町図書館協議会委員 ・おおい町立学校医 ・おおい町立学校歯科医 ・おおい町立学校眼科医 ・おおい町立学校薬剤師
		(11) 教育長職務代理者の職務を委任する職員を指定すること	評価外	・令和元年度中はなかった。	評価外	・令和2年度中はなかった。
		(12) 教科用図書の採択に関する事。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度使用小学校教科用図書の採択について ・令和2年度使用中学校教科用図書の採択について 上記2件を委員会に諮り議決得る。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度使用中学校教科用図書の採択について 上記1件を委員会に諮り議決得る。
		(13) 文化財の指定又は解除に関する事。	評価外	・令和元年度中はなかった。	評価外	・令和2年度中はなかった。
		(14) 重要な請願、陳情又は建議の処理に関する事。	評価外	・令和元年度中はなかった。	評価外	・令和2年度中はなかった。
		(15) 教育委員会に係る事務の管理及び執行状況の点検及び評価並びにその公表に関する事。	A	・平成30年度点検評価・・・適正に行った。	C	・令和元年度点検評価・・・未実施
		(16) その他教育行政の運営に関する基本方針の決定に関する事。	評価外	・令和元年度中はなかった。	評価外	・令和2年度中はなかった。

大項目	中項目	小項目	令和元年度		令和2年度		
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価	
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(1) 生涯学習の充実	① 生涯学習体制の充実	a. 生涯学習推進計画の策定と推進 (生涯学習推進計画策定事業)	A	平成23年3月に策定したおおい町生涯学習推進計画「おおい学び愛プラン」に基づき、各公民館毎に地域住民で組織する生涯学習推進委員が講座等を計画・実施等行った。 [各公民館の生涯学習推進事業] 中央：18講座 41回 781人(延べ) 佐分利：8講座 31回 588人(延べ) 大島：8講座 18回 222人(延べ) 名田庄：14講座 16回 359人(延べ)	A	・各公民館毎に地域住民で組織する生涯学習推進委員が講座等を計画・実施等行った。令和2年4月から6月中旬までは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から生涯学習推進事業を中止したが、その後は新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら、コロナ禍を視野に入れた教室等（動画配信含む）を開催出来た。 [各公民館の生涯学習推進事業] 本郷：15講座 26回 412人(延べ) 佐分利：8講座 40回 598人(延べ) 大島：6講座 14回 134人(延べ) 名田庄：13講座 14回 380人(延べ)
			b. 指導者及びリーダーの発掘や研修 (社会教育事業)	A	・社会教育委員等の研修会・研究大会などに参加した。 ・公民館運営審議委員が各公民館を視察し公民館活動を詳細に確認した。	評価外	社会教育委員等の研修会・研究大会などが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から多くの研修会が中止、またはオンライン研修となった。
			c. 各種サークル活動の育成 (公民館活動事業・生涯学習講座開催事業)	A	・各公民館活動事業（生涯学習講座等） 中央：11講座 25回 265人(延べ) 佐分利：22講座 91回 772人(延べ) 大島：22講座 133回 1,597人(延べ) 名田庄：16講座 29回 1,156人(延べ) ・公民館活動事業から自主運営のサークルへの移行を促している。 ・大飯地域71サークル、名田庄地域30サークル	A	・各公民館活動事業（生涯学習講座等） 令和2年4月から6月中旬までは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から公民館活動事業を中止したが、その後はオンライン講座などのコロナ禍の状況に対応した教室等を開催出来た。 本郷：12講座 35回 461人(延べ) 佐分利：16講座 102回 824人(延べ) 大島：15講座 58回 511人(延べ) 名田庄：8講座 14回 615人(延べ) ・各公民館にてオンライン講座やYouTubeでの動画配信にて活動周知を行った。 ・公民館活動事業から自主運営のサークルへの移行を促している。 ・大飯地域80サークル、名田庄地域29サークル
			d. 世代間交流の促進 (生涯スポーツ活動推進事業)	A	幅広い年代層を対象にスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむと同時に、世代間の交流を図っている。	A	幅広い年代層を対象にスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむと同時に、世代間の交流を図っている。 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から大人数が集まり密になるスポーツ行事は中止したが、感染対策を徹底し人数制限等に対応可能な行事については実施した。
			e. 生涯学習発表の場の確保 (町民文化祭開催事業・公民館等貸館事業)	A	・各踊り保存会が一同に会する「ふるさと踊りフェスティバル」を開催した。 ・自主サークル等が、日頃の活動成果を町民文化祭等において発表した。	A	・各踊り保存会が一同に会する「ふるさと踊りフェスティバル」と自主サークル等が日頃の活動成果を発表する町民文化祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。 ・例年のような町民文化祭、地区文化祭の開催は中止となったが、各公民館で例年より長期間（2週間程度）作品展示を実施した。

大項目	中項目	小項目	令和元年度		令和2年度		
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価	
20	② 生涯学習環境の充実	a. 教育文化活動拠点の整備と充実	A	<ul style="list-style-type: none"> 総合町民センター（本郷公民館設置に係る改修工事） ふるさと交流センター（和室前スロープ取付工事、外壁修繕工事、卓球台・椅子購入） はまかぜ交流センター（調理用IHヒーター購入） 図書館・郷土史料館（屋根・外壁改修工事、図書館情報管理システム機器購入） 里山文化交流センター（紙折り機、ワイヤレスマイク購入） 若州一滴文庫（収蔵庫新築工事） 暦会館（展示ケース内加湿空気清浄機購入） 	A	<ul style="list-style-type: none"> 総合町民センター（ビクチャーレール<各階廊下の作品展示用>改修工事）（作品展示用ガラスケース購入） はまかぜ交流センター（ジョーバマシ<スポーツジム用>購入） 図書館・郷土史料館（施設内装等改修工事、スチール書架購入） 里山文化交流センター（防犯カメラ更新等工事、ワイヤレスマイク購入） 若州一滴文庫（公用車購入） 暦会館（トイレ改修<段差改修>工事） 	
		b. 調査及び広報活動の充実	A	生涯学習推進委員が自ら地域の情報を把握し、住民のニーズや地域の特色を生かした講座等の企画を行い、開催については、生涯学習推進委員が地域でチラシを利用して呼びかけたり、告知放送・広報誌・町ホームページやメール配信・チャンネル0等で住民に周知した。	A	生涯学習推進委員が自ら地域の情報を把握し、住民のニーズや地域の特色を生かした講座等の企画を行い、開催については、生涯学習推進委員が地域でチラシを利用して呼びかけたり、告知放送・広報誌・町ホームページやメール配信・チャンネル0等で住民に周知した。	
		c. 学習内容の充実 （社会教育事業・公民館運営審議会委員事業・生涯学習推進委員活動事業）	A	生涯学習推進委員や公民館主事が常に地域住民のニーズの把握に努め、地域ごとの特色を生かした活動に向けた取り組みを積極的に実施している。	A	生涯学習推進委員や公民館主事が常に地域住民のニーズの把握に努め、地域ごとの特色を生かした活動に向けた取り組みを積極的に実施している。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、実施可能な事業については実施した。	
	② 学校教育の充実	① 学校施設や設備などの整備及び充実	a. 学校及び関連施設、設備の改修整備 （校舎等改修事業）	A	<ul style="list-style-type: none"> 大島小学校音楽室空調機器更新工事 名田庄小学校施設改修工事 小中学校施設長寿命化計画策定業務 学校給食センター改修工事 	A	<ul style="list-style-type: none"> 大島小学校受水槽ポンプ更新工事 本郷小学校 プールシーリング等補修工事 大島小学校 プールシーリング等補修工事 本郷小学校呼水槽補修工事 名田庄小学校周辺道路維持補修工事 名田庄中学校圧力タンク取替工事 大飯中学校電話設備等更新工事 高圧コンデンサ取替工事
			b. 高度情報化に対応した環境の整備 （学校高度情報活用事業）	A	<ul style="list-style-type: none"> 各学校のブログの情報の充実を図り、情報発信に努めた。 校務支援システムの導入と運用を図った 	A	<ul style="list-style-type: none"> 各学校のブログの情報の充実を図り、情報発信に努めた。 校務支援システムの運用を図った G I G A スクール構想に基づく環境整備を図った。 ネットワーク機器更改事業 校内ネットワーク敷設・設定等委託業務 タブレット端末更改事業 公立学校情報機器（児童生徒用タブレット端末） 教職員用タブレット端末 家庭学習のための通信機器の整備を図った。 Wi-Fi環境のない家庭への貸出用モバイルルーターの導入
		② 適切な教員の配置と教育内容の充実 （町費負担教員配置事業・学力向上実践事業）	A	<ul style="list-style-type: none"> 学習支援や特別支援に必要な教員を県と連携して町費負担教員として11名配置した。 町内小・中学校で統一した学力調査を実施し、学力の向上を目指している。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 学習支援や特別支援に必要な教員を県と連携して町費負担教員として11名配置した。 町内小・中学校で統一した学力調査を実施し、学力の向上を目指している。 	
	③ 特色ある教育の推進	a. 特色ある学校づくり （地域の特色を生かした教育活動推進事業）	A	<ul style="list-style-type: none"> ゲストティーチャーの活用により、特性を生かした授業を実施した。 学校間での児童・生徒の交流や図画等の持ち回り展示による横々連携事業の推進を図った。 	評価外	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響により、実施していない 	

大項目	中項目	小項目	令和元年度		令和2年度	
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価
		b. ふるさとを大切にすることを育む教育の推進 （「総合的な学習の時間」 推進事業）	A	町内小中学校で、児童・生徒が「総合的な学習の時間」の中で、ふるさとに関する課題を自ら見出し、課題を設定して調べる活動に取り組んでいる。	B	町内小中学校で、児童・生徒が「総合的な学習の時間」の中で、ふるさとに関する課題を自ら見出し、課題を設定して調べる活動に取り組んでいる。 新型コロナウイルスの影響により、内容を変更し実施
		c. 熱意ある優秀な教育者の養成 （学校教育研究会事業）	A	・研究会を定期的に行い、外部講師を招き指導を受けた。	評価外	・新型コロナウイルスの影響により、実施していない
(3) 青少年の健全育成	① 健全に青少年が育つ環境づくり	a. 地域子ども育成事業の推進 （放課後子ども教室推進事業）	A	地域社会の中で放課後子どもたちの安全な居場所づくりを推進するため、名田庄地域での「ひまわりらんど」や、佐分利・大島小学校合同で4年生を対象に、また本郷小学校4年生、名田庄小学校4年生を対象とした合宿通学を実施した。 大飯地域：「栄光へのかけはし合宿」児童50人 佐分利・大島地域：児童20人 名田庄地域：「スタービレッジ」児童21人 更に、本郷小学校児童を対象とした「放課後子ども教室」を あみーシャン大飯にて実施した。（本郷こども園に委託）	B	・地域社会の中で放課後の子どもたちの安全な居場所づくりを推進する。新型コロナ感染拡大防止対策を行いながら、本郷小学校児童を対象とした「放課後子ども教室」をあみーシャン大飯にて実施した。小学校が休校の期間は保護者の事情に応じて対応した。（本郷こども園に委託） ・令和2年度は新型コロナ感染拡大防止の観点から、例年各公民館が主体となっていた合宿通学事業、名田庄小学校児童を対象とした「ひまわりらんど」は中止した。
		b. ジュニアリーダーの養成 （青少年愛護センター事業、子ども会活動支援事業）	A	・生徒自らが運営や活動できる団体をめざし、高校生の加入を促進するなどジュニアリーダーの育成に努めた。 ・ジュニアリーダー登録数15名（うち高校生5名） 登録人数が前年度より4名増加 ・ジュニアリーダー自らが公共交通機関の利用方法を学ぶ企画を考案し、県外研修を実施した。	B	・新型コロナ感染拡大防止の観点から活動が大きく制限され、様々なイベントや町内の行事などへのボランティア活動は中止となった。また、子ども会育成会と連携した事業も日帰りキャンプのみの開催となったが、火おこしの方法や自然の中で遊ぶ醍醐味などゆっくりと学ぶ時間が持てた。 ・ジュニアリーダー登録数9名（うち高校生4名） 登録人数が前年度より6名減
		c. 有害環境排除の推進 （青少年愛護センター事業）	A	・地域ぐるみの青少年健全育成に向け、公民館・社会教育団体学校・保護司・民生委員・PTA等と連携を図った。 ・青少年をとりまく社会環境調査として、町内書店等の有害図書の設定状況をパトロールした。	A	・地域ぐるみの青少年健全育成に向け、公民館・社会教育団体学校・保護司・民生委員・PTA等と連携を図った。 ・青少年をとりまく社会環境調査として、町内書店等の有害図書の設定状況をパトロールした。
		d. 健全な家庭づくりへの啓発 （家庭教育推進事業）	A	・社会教育団体の活動等を通じて啓発した。 ・5月の第3日曜日、家庭の日の啓発活動として「ふるさとファミリーウォーク」を大島地区で開催した。 （参加者427人）	B	・社会教育団体の活動等を通じて啓発した。 ・5月の第3日曜日、家庭の日の啓発活動としての「ふるさとファミリーウォーク」は新型コロナ感染拡大防止の観点から中止した。
		② 青少年の社会参加や交流の促進 （公民館活動事業）	A	若者の興味を持つような企画を立て公民館活動への参加を促した。 けん玉名人教室、クラフトバンド教室、自然体験学習教室、そば打ち体験教室、シフォンケーキ作り教室、ボールエクササイズ教室、太鼓教室、趣味の教室等	A	若者の興味を持つような企画を立て公民館活動への参加を促した。 ガラスフォトフレーム作り教室、家族陶芸教室、自然体験学習教室、そば打ち体験教室、し〜まいるジム、ボールエクササイズ教室、ハロウィンアイシングクッキー教室、星降る郷の星観察会、ぶらっとで夏祭り気分、ハロウィン仮装パレードinなたしょう、趣味の教室等
		③ 問題の早期発見指 導体制の充実	A	・様々な相談に対応できるよう、町愛護センターを中心とするネットワークの強化（情報の共有化）を図った。 ・相談等の体制を周知するため、啓発物品を配布した。	A	・様々な相談に対応できるよう、町愛護センターを中心とするネットワークの強化（情報の共有化）を図った。 ・相談等の体制を周知するため、啓発物品を配布した。

大項目	中項目	小項目	令和元年度		令和2年度	
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価
		b. 関係機関と連携強化 (青少年愛護センター事業)	A	・各種関係機関と緊密な連携を保ちながら、月2回本郷駅前での街頭指導、夏休み期間中の夜間巡回パトロールやイベント時の巡回パトロールを実施した。 ・青少年育成おおい町民会議との連携事業で「わんわんパトロール隊」を発足し、小学生等の登下校時の見守り活動を強化した。(ペットの散歩時にペットに「子ども見守り隊」と表示したベストを着用してもらい町内を散歩させることで、不審者の抑止や見守り活動の周知を行う。)	A	・各種関係機関と緊密な連携を保ちながら、月2回本郷駅前での街頭指導、名田庄地域の中学生自転車通学の見守り、夏休み期間中の夜間巡回パトロールやイベント時の巡回パトロールを実施した。 ・青少年育成おおい町民会議との連携事業で「わんわんパトロール隊」を発足し、小学生等の登下校時の見守り活動を強化した。(ペットの散歩時にペットに「子ども見守り隊」と表示したベストを着用してもらい町内を散歩させることで、不審者の抑止や見守り活動の周知を行う。)
	(4) 地域教育の推進	① 地域教育の充実に向けた環境整備	A	・青少年育成町民会議・輝くおおい女性の会・みんなのまち協議会・子ども会育成会、・きのこと星の町ネットワーク等の各種社会教育団体に活動経費を助成した。 ・女性問題担当の社会教育指導員を配置している。	A	・青少年育成町民会議・輝くおおい女性の会・みんなのまち協議会・子ども会育成会、・きのこと星の町ネットワーク等の各種社会教育団体に活動経費を助成した。 ・女性問題担当の社会教育指導員を配置している。
		b. 地域ぐるみ教育推進リーダーの育成 (社会教育事業)	A	女性団体ネットワーク、みんなのまち協議会、国際交流協会、子ども会等の各種社会教育団体において各種研修に参加した。	B	・女性団体ネットワーク、子ども会等の各種社会教育団体において新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら研修会等(オンライン研修含む)に参加したが、例年より研修会や講演会等はかなり縮小された。また、国際交流協会においては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から外国との出入国に制限があり、外国人との交流に関する活動は、ほとんど中止か内容変更等になった。
		c. 産学協同による学習の推進	A	子ども会や女性団体等の体験学習や研修会等で町内の教育関係者、児童・生徒が身近にエネルギーや放射線について、学ぶことができた。	A	女性団体等の研修会等で町内の教育関係者などが身近にエネルギーや放射線について、学ぶことができた。(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から60名限定とした。悠久館にて開催)
		② 人権教育の推進 (人権教育推進事業・人権講演会開催事業)	A	・人権教育指導員の配置や、元プロテニスプレイヤーの沢松奈央子氏を講師に人権教育講演会(さわやかライブ講座)を開催し、200名の受講者があった。 ・先進地研修(奈良県奈良市)を実施した。 ・マイノリティ(LGBT)に関する研修を、役場職員並びに公民館職員対象に実施し39名が受講した。	A	・人権教育指導員の配置や、弁護士菊池幸夫氏を講師に人権教育講演会(さわやかライブ講座)を開催した。 (受講者120名)新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から町民限定・人数制限200名とした。(コロナ禍での開催の為、入場できなかった町民のためチャンネル〇にて2回再放送した。) ・「差別と区別」に基づく内容に関する研修を、役場職員並びに公民館職員対象に実施した。(受講者39名) ・佐分利地区区長連絡協議会において「新型コロナウイルス感染症予防対策と人権問題について」の内容による勉強会を開催した。(参加者26名)

内部評価

令和2年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、自己点検及び評価を実施し、その結果を今回の報告書にまとめました。

- (1) 教育委員会の活動については、隔月開かれる教育委員会定例会に加え、協議・審議案件が発生した場合に臨時会を開催し、速やかな情報共有と教育活動の推進に努めました。
- (2) 教育委員会が管理・執行する事務については、項目を個別に点検・評価することにより、事業などの執行状況の確認ができ、成果を検証することができました。
- (3) 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、事務局が執行すべき事務の実施状況が確認でき、学校教育課、社会教育課共に概ね計画通りに事務が執行されていることが確認できた。学校教育・社会教育それぞれの事業に工夫と改善を心がけ、事業を推し進め、その結果について自己点検・評価を行う必要性を確認しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に立ち向かう一年となりました。

国は、児童生徒や教職員の安全を確保するため、学校の一斉臨時休業や補正予算により感染症対策に必要な経費を措置するなど、様々な方策を講じています。

本町においても、これまで当然のようになってきた教育活動・学校行事の中止や見直しを行う中、児童生徒の心身の健康を守ること、そして学びを止めないことを最優先に考え、常に最善策を追求し、迅速に取り組んできました。

今後も安全・安心な学びの場を確保し、感染拡大防止と教育活動の両立に努め、教職員に対する研修、安全意識やセキュリティ意識のさらなる向上を図り、安全な教育現場の実現を目指してまいります。

外部評価

1 教育委員会の活動

- ・定例会、臨時会などを定期的かつ計画的に開催し、適切な運用がなされており、教育委員会と事務局の連携が良好に行われていると評価する。
- ・町長と教育委員との協議や意見交換を行い、本町の教育の方向や教育の課題について協議し、共有したことは有意義であり、今後も定期的に開催していくことが望ましい。
- ・教育施設の改修・整備を計画的に進めていく必要があり、所管施設の状況を直接把握することが大切である。

2 教育委員会が管理・執行する事務

- ・(1)～(16)の事務について、適切に行われていると評価する。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

(1) 生涯学習の充実

- ・生涯学習推進委員により、生涯学習推進計画を踏まえ、各地域において地域のニーズに合った特徴ある活動が推進されており、評価できる。
- ・各公民館を中心とした活動が活発に行われ、公民館活動事業から自主サークルへの移行を促しているが、自主サークル数が伸び悩んでいるので、自主サークルへの移行につながる支援や指導が必要である。

(2) 学校教育の充実

- ・ICT環境を整備し、活用方法の研究や指導方法の改善を行い学力向上のために活用されているが、より効果的に活用し、更なる学力向上につなげていくことが大切である。
- ・校舎等の改修や安全保持の取組、備品の整備などが、計画的に行われている。
- ・多くの町費負担講師や適応支援員、スクールソーシャルワーカーを配置して、生活・学習面や内面に課題を持っている特別な支援を必要としている児童生徒に対応していることは評価できる。また、英語指導助手やICT支援員の配置も評価できる。

- ・校務支援システムを導入して業務改善を行い、教職員の負担軽減に取り組むことで、教職員の本来の業務の時間を確保する改善をしていることは評価できるが、教職員の多忙解消の更なる取組を望む。
- ・町内の各種団体や地域の協力を得て、子どもたちが健全に育っているが、いじめやSNS・スマートフォン問題などに十分な配慮や実効性のある取組を望む。

(3) 青少年教育の充実

- ・各種団体や地域の協力を得て、青少年が健全に育っていることは、大変喜ばしいことであるが、青少年愛護センターや地域、他団体との更なる連携を強めるべきである。
- ・ジュニアリーダーの活動が活発に行われているが、高校生を中心に更なる取組の充実が必要である。

(4) 地域教育の推進

- ・種々の取組が行われ評価できるが、団体の高齢化や人口減少、少子化、青少年の地域離れが懸念されるので、リーダーや組織の育成などの取組の充実が望まれる。

上記のとおり、高く評価できる取組がなされているが、社会情勢や時代の変化による課題も増えているので、今後、学校・家庭・地域・団体等が連携し、地域全体としての教育力の向上と社会教育の活性化のために、更なる改善を期待する。令和2年度はコロナ禍に左右された1年であったと言ってよい。これまでにない行政判断が求められたのは言うまでもなく、時間的な制約の中で意思決定が迫られた対応も多々あったと推察する。このような状況下において、ネットワークインフラの整備、教員へのICT研修の蓄積、インターネット環境が無い家庭へのモバイルルーターの貸与などは、児童生徒の学習機会の保障と教育水準の維持において、非常に高く評価できる取組であったと考える。

「after コロナ」「with コロナ」において、オンラインによる教育はこれまで以上に大きな意義をもつものとなる。オンラインでの対応を「一過性」のものとせず引き続きの拡充を求めたい。

6. 令和2年度教育委員会関係全事業（108事業）

【学校教育課】 49事業

番号	目名	事業名	令和元年度 事業費（千円）		執行率 （%）	令和2年度 事業費（千円）		執行率 （%）	前年対比（%）		
			予算額	決算額		予算額	決算額		予算額	決算額	
1	教育委員会費	教育委員会事業	1,197	916	76.52	763	489	64.09	▲ 36.3	▲ 46.6	
2	事務局費	教育振興事業	601	601	100.00	604	604	100.00	0.5	0.5	
3		教育委員会事務局事業	3,318	3,179	95.81	7,830	7,311	93.37	136.0	130.0	
4		高等学校等通学費支援事業	7,648	6,935	90.68	6,521	6,298	96.58	▲ 14.7	▲ 9.2	
5		適応支援ネットワーク事業	10,938	10,342	94.55	11,910	10,527	88.39	8.9	1.8	
6		進学サポート事業	33,524	31,686	94.52	37,091	37,090	100.00	10.6	17.1	
7		公立学校情報機器整備事業	-	-	-	74,590	74,499	99.88	皆増	皆増	
8		教員住宅費	（経常）教職員住宅管理事業	597	588	98.49	420	374	89.05	▲ 29.6	▲ 36.4
9	（臨時）教職員住宅管理事業		-	-	-	129	129	100.00	皆増	皆増	
10	学校管理費 （小学校）	小学校管理事業	40,329	38,471	95.39	42,782	42,111	98.43	6.1	9.5	
11		本郷小学校運営事業	10,561	10,300	97.53	10,365	9,827	94.81	▲ 1.9	▲ 4.6	
12		佐分利小学校運営事業	7,726	7,422	96.07	7,795	7,540	96.73	0.9	1.6	
13		大島小学校運営事業	7,103	6,714	94.52	7,274	6,878	94.56	2.4	2.4	
14		名田庄小学校運営事業	7,730	6,847	88.58	7,499	7,033	93.79	▲ 3.0	2.7	
15		小学校児童輸送委託事業	23,178	21,460	92.59	28,630	25,369	88.61	23.5	18.2	
16		小学校校舎等改修事業	59,630	59,233	99.33	9,071	9,071	100.00	▲ 84.8	▲ 84.7	
17		学校ICT教育推進事業（小学校）	70,537	24,483	34.71	49,651	49,646	99.99	▲ 29.6	102.8	
18		新型コロナウイルス感染症対策用資機材導入事業（小学校）	-	-	-	6,947	6,837	98.42	皆増	皆増	
19		小学校児童輸送委託事業（新型コロナウイルス感染症対策）	-	-	-	1,448	1,448	100.00	皆増	皆増	
20		小学校管理事業（新型コロナウイルス感染症対策）	-	-	-	465	465	100.00	皆増	皆増	
21		教育振興費 （小学校）	町費負担教員配置事業（小学校）	26,616	25,490	95.77	22,424	21,997	98.10	▲ 15.7	▲ 13.7
22			要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業（小学校）	2,220	1,992	89.73	2,819	2,493	88.44	27.0	25.2
23	英語力向上事業（小学校）		7,122	7,121	99.99	7,190	7,186	99.94	1.0	0.9	
24	人権教育地区推進事業（小学校）		210	206	98.10	67	66	98.51	▲ 68.1	▲ 68.0	
25	学力向上実践事業（本郷小学校）		684	586	85.67	497	477	95.98	▲ 27.3	▲ 18.6	
26	学力向上実践事業（佐分利小学校）		307	283	92.18	203	175	86.21	▲ 33.9	▲ 38.2	
27	学力向上実践事業（大島小学校）		514	435	84.63	376	326	86.70	▲ 26.8	▲ 25.1	
28	学力向上実践事業（名田庄小学校）		513	489	95.32	295	277	93.90	▲ 42.5	▲ 43.4	
29	学校管理費 （中学校）	中学校管理事業	15,683	15,003	95.66	24,498	23,005	93.91	56.2	53.3	
30		大飯中学校運営事業	8,087	7,699	95.20	8,403	7,787	92.67	3.9	1.1	
31		名田庄中学校運営事業	6,982	6,637	95.06	7,045	6,568	93.23	0.9	▲ 1.0	
32		中学校生徒輸送委託事業	22,744	22,161	97.44	18,677	17,207	92.13	▲ 17.9	▲ 22.4	
-		中学校校舎等改修事業	2,710	2,710	100.00	-	-	-	皆減	皆増	
33		学校ICT教育推進事業（中学校）	41,487	14,919	35.96	26,984	26,928	99.79	▲ 35.0	80.5	
34		新型コロナウイルス感染症対策用資機材導入事業（中学校）	-	-	-	3,144	3,052	97.07	皆増	皆増	
35		新型コロナウイルス感染症対策（校舎内消毒等）事業（中学校）	-	-	-	198	198	100.00	皆増	皆増	
36		新型コロナウイルス感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）	-	-	-	990	990	100.00	皆増	皆増	
37		中学校生徒輸送委託事業（新型コロナウイルス感染症対策）	-	-	-	1,650	1,650	100.00	皆増	皆増	
38	教育振興費 （中学校）	町費負担教員配置事業（中学校）	14,265	13,881	97.31	11,953	11,462	95.89	▲ 16.2	▲ 17.4	
39		要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業（中学校）	1,607	1,366	85.00	1,876	1,232	65.67	16.7	▲ 9.8	
40		英語力向上事業（中学校）	4,227	4,211	99.62	4,242	4,217	99.41	0.4	0.1	
41		人権教育地区推進事業（中学校）	348	348	100.00	44	43	97.73	▲ 87.4	▲ 87.6	
42		学力向上実践事業（大飯中学校）	700	634	90.57	459	326	71.02	▲ 34.4	▲ 48.6	
43		学力向上実践事業（名田庄中学校）	523	509	97.32	170	151	88.82	▲ 67.5	▲ 70.3	
44	教育振興費 （中学校）	新型コロナウイルス感染症対策学習支援事業	-	-	-	248	247	99.60	皆増	皆増	
45	中学校寄宿舎費	名田庄中学校寄宿舎管理運営事業	167	115	68.86	150	116	77.33	▲ 10.2	0.9	

番号	目名	事業名	令和元年度 事業費(千円)		執行率 (%)	令和2年度 事業費(千円)		執行率 (%)	前年対比(%)	
			予算額	決算額		予算額	決算額		予算額	決算額
46	幼稚園費	(経常) 大飯幼稚園管理事業	482	427	88.59	483	458	94.82	0.2	7.3
47	給食センター費	(経常) 給食センター事業	74,748	69,627	93.15	79,281	77,243	97.43	6.1	10.9
48		(臨時) 給食センター事業	95,611	95,610	100.00	7,538	7,444	98.75	▲ 92.1	▲ 92.2
49		新型コロナウイルス感染症対策用資機材導入事業 (給食センター)	-	-	-	61	60	98.36	皆増	皆増
学校教育計			613,174	521,636	85.07	543,750	526,927	96.91	▲ 11.3	1.0

【社会教育課】 59事業

番号	目名	事業名	令和元年度 事業費(千円)		執行率 (%)	令和2年度 事業費(千円)		執行率 (%)	前年対比(%)		
			予算額	決算額		予算額	決算額		予算額	決算額	
1	社会福祉施設費	(経常) 総合町民センター管理事業	21,350	20,439	95.73	21,121	20,849	98.71	▲ 1.1	2.0	
2		(臨時) 総合町民センター管理事業	-	-	-	1,736	1,736	100.00	皆増	皆増	
3		総合町民センター管理事業(新型コロナウイルス対策)	-	-	-	117	117	100.00	皆増	皆増	
4		(経常) はまかぜ交流センター 管理運営事業	12,110	11,581	95.63	13,030	12,660	97.16	7.6	9.3	
5		(臨時) はまかぜ交流センター 管理運営事業	1,250	1,242	99.36	698	697	99.86	▲ 44.2	▲ 43.9	
6		はまかぜ交流センター管理運営事業(新型コロナウイルス対策)	-	-	-	68	68	100.00	皆増	皆増	
7	ふるさと交流センター費	(経常) ふるさと交流センター管理事業	7,124	6,844	96.07	6,937	6,875	99.11	▲ 2.6	0.5	
8		(臨時) ふるさと交流センター管理事業	1,689	1,689	100.00	1,196	1,196	100.00	▲ 29.2	▲ 29.2	
9		ふるさと交流センター管理事業(新型コロナウイルス対策)	-	-	-	49	49	100.00	皆増	皆増	
10	社会教育総務費	社会教育事業	7,645	7,135	93.33	6,649	5,127	77.11	▲ 13.0	▲ 28.1	
11		成人式事業	768	644	83.85	816	751	92.03	6.3	16.6	
12		人権教育事業	2,754	2,711	98.44	2,801	2,771	98.93	1.7	2.2	
-		中学生海外派遣事業	9,543	9,535	99.92	-	-	-	皆減	皆減	
13		放課後子ども教室推進事業	4,487	4,461	99.42	4,039	4,026	99.68	▲ 10.0	▲ 9.8	
-		放課後子ども教室推進事業 (佐分利公民館)	432	428	99.07	-	-	-	皆減	皆減	
-		社会教育事務事業	1,087	869	79.94	-	-	-	皆減	皆減	
-		放課後子ども教室推進事業 (名田庄公民館)	477	406	85.12	-	-	-	皆減	皆減	
-		公民館費	中央公民館活動事業	319	281	88.09	-	-	-	皆減	皆減
14			青少年愛護センター事業	737	611	82.90	651	619	95.08	▲ 11.7	1.3
15	本郷公民館活動事業	-	-	-	378	374	98.94	皆増	皆増		
16	佐分利公民館活動事業	1,104	1,060	96.01	714	713	99.86	▲ 35.3	▲ 32.7		
17	大島公民館活動事業	922	821	89.05	880	608	69.09	▲ 4.6	▲ 25.9		
18	名田庄公民館活動事業	618	506	81.88	157	130	82.80	▲ 74.6	▲ 74.3		
-	中央公民館生涯学習推進事業	1,052	825	78.42	-	-	-	皆減	皆減		
19	本郷公民館生涯学習推進事業	-	-	-	939	463	49.31	皆増	皆増		
20	佐分利公民館生涯学習推進事業	1,292	1,232	95.36	798	788	98.75	▲ 38.2	▲ 36.0		
21	大島公民館生涯学習推進事業	434	373	85.94	436	365	83.72	0.5	▲ 2.1		
22	名田庄公民館生涯学習推進事業	1,092	923	84.52	1,088	739	67.92	▲ 0.4	▲ 19.9		
23	公民館管理運営事業	-	-	-	153	133	86.93	皆増	皆増		
-	(経常) 中央公民館管理事業	430	426	99.07	-	-	-	皆減	皆減		
24	(経常) 本郷公民館管理事業	-	-	-	5,351	5,239	97.91	皆増	皆増		
25	(経常) 佐分利公民館管理事業	4,383	4,361	99.50	5,002	4,998	99.92	14.1	14.6		
26	(経常) 大島公民館管理事業	4,174	3,978	95.30	4,851	4,512	93.01	16.2	13.4		
27	(経常) 名田庄公民館管理事業	4,512	4,404	97.61	5,185	5,121	98.77	14.9	16.3		
28	図書館・史料館費	大飯図書館活動事業	5,177	5,040	97.35	5,068	5,009	98.84	▲ 2.1	▲ 0.6	
29		名田庄図書館活動事業	5,102	5,010	98.20	5,762	5,757	99.91	12.9	14.9	
30		郷土史料館活動事業	2,336	2,174	93.07	844	784	92.89	▲ 63.9	▲ 63.9	
31		おおい町図書館協議会事業	50	49	98.00	49	47	95.92	▲ 2.0	▲ 4.1	
32	図書館・史料館費	(経常) 名田庄図書館管理事業	5,545	5,250	94.68	6,180	6,169	99.82	11.5	17.5	
-		(臨時) 名田庄図書館管理事業	3,612	3,612	100.00	-	-	-	皆減	皆減	

番号	目名	事業名	令和元年度 事業費(千円)		執行率 (%)	令和2年度 事業費(千円)		執行率 (%)	前年対比(%)	
			予算額	決算額		予算額	決算額		予算額	決算額
33		(経常) 大飯図書館・史料館管理事業	26,508	25,863	97.57	25,751	24,764	96.17	▲ 2.9	▲ 4.2
34		(臨時) 大飯図書館・史料館管理事業	179,187	179,185	100.00	138,532	137,396	99.18	▲ 22.7	▲ 23.3
35		大飯図書館・史料館管理事業(新型コロナウイルス対策)	-	-	-	78	78	100.00	皆増	皆増
36	文化振興費	文化財保護事業	12,309	11,284	91.67	9,715	9,334	96.08	▲ 21.1	▲ 17.3
37		文化活動推進事業	15,004	13,734	91.54	6,030	6,000	99.50	▲ 59.8	▲ 56.3
38		文化財保護委員会事業	280	178	63.57	279	185	66.31	▲ 0.4	3.9
-		文化伝承振興補助事業(名田庄公民館)	200	200	100.00	-	-	-	皆減	皆減
39		文化伝承振興補助事業(大島公民館)	-	-	-	374	373	99.73	皆増	皆増
40		(経常) 若州一滴文庫管理事業	33,057	29,280	88.57	28,876	27,926	96.71	▲ 12.6	▲ 4.6
41		(臨時) 若州一滴文庫管理事業	84,487	83,804	99.19	1,560	1,557	99.81	▲ 98.2	▲ 98.1
42		(経常) 小浜藩(松ヶ瀬・鋸崎)台場跡管理事業	1,455	1,451	99.73	1,447	1,445	99.86	▲ 0.5	▲ 0.4
43		(臨時) 小浜藩(松ヶ瀬・鋸崎)台場跡管理事業	286	241	84.27	7,285	7,225	99.18	2,447.2	2,897.9
44		(経常) 岩の鼻遺跡館管理事業	422	380	90.05	418	318	76.08	▲ 0.9	▲ 16.3
45		(経常) 厩舎館管理事業	10,685	10,426	97.58	8,927	8,671	97.13	▲ 16.5	▲ 16.8
46		(臨時) 厩舎館管理事業	380	379	99.74	2,535	2,401	94.71	567.1	533.5
47		(経常) 里山文化交流センター管理事業	20,270	19,293	95.18	21,071	20,444	97.02	4.0	6.0
48		(臨時) 里山文化交流センター管理事業	350	339	96.86	2,011	1,975	98.21	474.6	482.6
49		里山文化交流センター管理事業(新型コロナウイルス対策)	-	-	-	118	118	100.00	皆増	皆増
50		地域おこし協力隊設置事業	3,802	3,634	95.58	1,950	1,786	91.59	▲ 48.7	▲ 50.9
51	保健体育総務費	保健体育管理事業	20,834	19,649	94.31	8,208	6,023	73.38	▲ 60.6	▲ 69.3
-		ふるさとファミリーウォーク事業	740	697	94.19	-	-	-	皆減	皆減
52		生涯スポーツ活動推進事業	942	756	80.25	597	437	73.20	▲ 36.6	▲ 42.2
-		健康マラソン事業	3,606	3,567	98.92	-	-	-	皆減	皆減
53		スポーツ推進委員活動事業	1,206	1,123	93.12	1,043	924	88.59	▲ 13.5	▲ 17.7
54		全国高等学校総合体育大会(インターハイ)開催事業	-	-	-	1,671	1,242	74.33	皆増	皆増
55	体育施設費	(経常) 総合運動公園管理運営事業	-	-	-	103,124	103,121	100.00	皆増	皆増
56		(臨時) 総合運動公園管理運営事業	-	-	-	38,617	38,414	99.47	皆増	皆増
57		(経常) 名田庄総合運動場管理事業	3,823	3,437	89.90	3,847	3,696	96.07	0.6	7.5
58		(臨時) 名田庄総合運動場管理事業	2,800	2,779	99.25	2,838	2,838	100.00	1.4	2.1
59		(経常) 名田庄体育館管理事業	487	478	98.15	628	565	89.97	29.0	18.2
-		(臨時) 名田庄体育館管理事業	1,200	1,170	97.50	-	-	-	皆減	皆減
社会教育課計			537,927	522,247	97.09	521,273	508,746	97.60	▲ 3.1	▲ 2.6
合計			1,151,101	1,043,883	90.69	1,065,023	1,035,673	97.24	▲ 7.5	▲ 0.8